

2019-2020 ガバナー月信 GOVERNOR'S Monthly Letter

9



支笏洞爺国立公園
指定70周年

公共用水域水質測定結果湖沼部門 11年連続日本一綺麗な湖「支笏湖」

支笏湖は手つかずの自然が残りゆったりとした時間が流れる湖で、洞爺湖と共に二大カルデラ湖として有名です。

支笏洞爺国立公園内に位置し、羊蹄山、有珠山、樽前山など様々な形式の火山や火山地形を見ることができます。1949年5月16日に国立公園に指定され、今年で指定70周年を迎えました。道内6公園の中で一番利用されている公園です。

(写真提供：千歳RC)



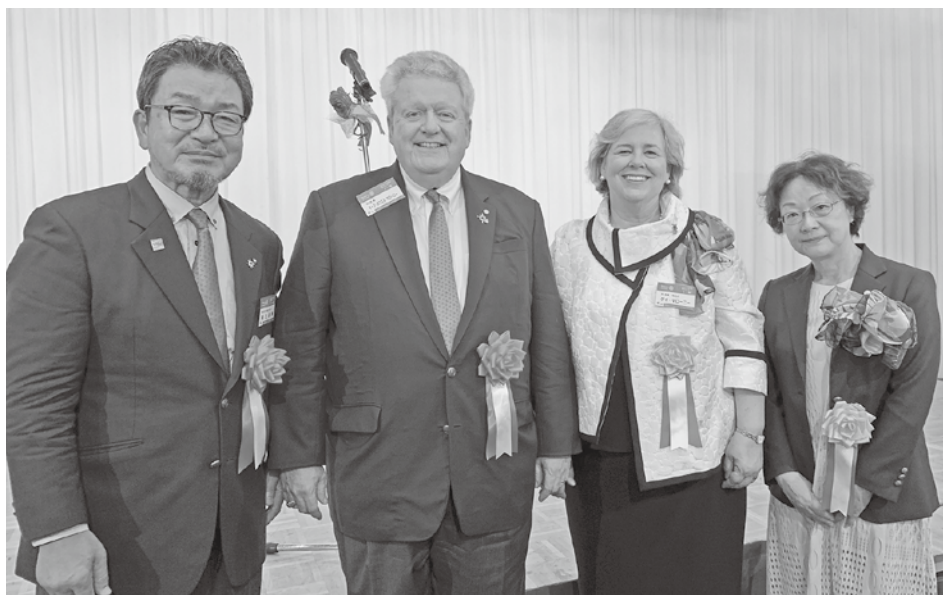
ロータリーは
世界をつなぐ

国際ロータリー第2510地区 2019～2020年度ガバナー 福田 武 男

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512
E-mail: rid2510@pxva.ne.jp http://rid2510.org

2019-2020年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは世界をつなぐ」



国際ロータリー第2510地区 2019-2020年度地区目標

—自分を見つめ直し、若者を支援し、ロータリーの未来を語ろう—

1. みんなで手をとり合ってクラブを強化しよう

- ① 既存会員の維持と、地域の職業分類を調査・活用して更なる会員増強を推進し、クラブ会員の後継者を含めた若者たちへ向けて「ロータリー衛星クラブ」の設立を推奨し、ロータリーを成長させる。
- ② 女性会員や40歳未満の会員の入会を特に推進し、RAC全国研修会に向けてRACの拡大・増強を支援する。
- ③ ロータリー理解推進のため「ガバナー月信」を充実させ、ホームページをアップグレードし、「世界を変える行動人」キャンペーンを促進し、広報活動を推進する。

2. ロータリー財団へ寄付推進し、フルに活用しよう

- ① ロータリー財団への寄付を推進すると共に、クラブでは本年度特別に使用できる分も含めてDDFを十分に活用し、グローバル補助金も視野に地域社会および海外でのプロジェクトが増加するよう支援する。
- ② 「世界ポリオデー」には、世界のポリオ撲滅でWHOなどと共にロータリーが果たしている役割を広く地域に伝えるよう各クラブに奨励する。
- ③ 財団への年次基金とポリオプラスへの寄付を増やしつつ、恒久基金においても2025年までに20億2500万ドルへ成長するよう支援していく。

3. ローターアクターなど若者や新会員を支援しよう

- ① クラブに入会して5年以内の会員を対象に「新会員交流会」を開催し、ロータリーへの理解を深めてもらう。
- ② 米山記念奨学会への寄付の増進を図ると共に、この制度が地区内すべてのクラブにより一層理解され、また奨学生が卒業日本との架け橋になれるように支援する。
- ③ クラブには「クラブ研修リーダー」の設置を奨励するとともに、積極的にロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) セミナーに参加してもらい、RLIセミナーがこれからの「ロータリーの学びの場」となるよう認識を広めていく。

CONTENTS

●ガバナーメッセージ	1	●ロータリーの本No.3	15
●就任挨拶	3	●2020年 ハワイ・ホノルル国際大会のご案内【第一報】	16
●2020-2021年度 RI会長ホルガー・クナーク氏	4	●地区大会のご案内	19
●2022-2023年度 ガバナーノミニ候補者推薦のお願い	4	●新会員合宿セミナーin丸駒	20
●RI会長代理のご紹介	5	●新会員のご紹介/訃報/米山記念奨学会寄付・ロータリー財団寄付	21
●ロータリーの最新情報がかかる。「友」誌を愛し、積極活用を	6	●ハイライトよねやま	22
●地区会員増強セミナー報告	7	●ロータリーコーディネーターNEWS	23
●函館セントラルロータリークラブ創立15周年記念式典開催について	8	●地区カレンダー(9月・10月)/ロータリーレート	24
●ローターアクトについて	9	●出席率・会員数(7月)	25
●地区ローターアクト直前代表退任挨拶/代表就任挨拶	11	●ポール・ハリス語録/文庫通信	26
●ガバナー公式訪問報告	12	●職業奉仕小話	27
●米山奨学生ご紹介	14	●クラブ活動 写真集(第3グループ 第7グループ)	



地区大会でお待ちしております!

国際ロータリー第2510地区

2019—2020年度ガバナー **福田 武男**
(千歳RC)

会長・幹事のみなさま、そして会員のみなさま、北海道の残暑のような日々が続いておりますが、めげずにロータリー活動に邁進していることと推察致します。

さて、8月3日にはマローニーRI会長が来日され、私たち夫婦も東北に赴き、同行させて頂きました。初日はRI 2830地区の南グループIM(八戸市)、翌日は東北の被災地を視察され、福島県の相馬地区の6クラブ合同例会、そして福島中央ロータリークラブ主催での「国際ロータリーマーク・ダニエル・マローニー会長歓迎晩餐会」に出席されて、その後は東京・六本木、鎌倉、名古屋の地区へと向かわれました。台風が上陸する前にはご帰国されたことと思います。

マローニー会長の話では、今年度に入りこの時期だけ少しフリーな時間があり、最初の訪問地として東日本大震災のあった日本を希望したとのことでした。

毎日36℃を越す猛暑の中、いつもきちっとネクタイを締めて分刻みのスケジュールの中、会食の時でも握手と写真攻めで食事もゆっくりとれず、RI会長とは想像を絶する激務だと可哀想なくらいでありました。ゲイ夫人のいつもニコニコとした優しさに支えられていて、マローニー会長の強調事項の一つ、「家族と競合するのではなく補完し合う」を思い出しました。

ところでガバナー公式訪問の方はその後2週間

の夏休みに入りましたので、今年度がスタートして今日で丁度2ヶ月が終わりますが、まだ28クラブだけで、少しスローペースです。

しかし今年度のRI目標には、「人々が手を取り合うのを促す」、「行動する」とあり、マローニー会長はこれを文字通り行なっておりますが、私も彼に倣って「とにかく行動する」を信条として、公式訪問例会だけではなく呼ばれればどこにでも行くつもりで、残り10ヶ月をひたすら走っていきたいと思います。

そして今月は「基本的教育と識字率向上月間」です。

日本では余り問題になることはありませんが、世界には、貧困や紛争、学校が近くにないといったさまざまな理由から学校に行けない子供(6~14歳)が約1億2000万人、教育の機会が得られず、大人になっても文字の読み書きができない人が7億5000万人(15歳以上の6人に1人)もいるとのことでありました。ロータリーでは学校を作り、図書を贈り、さらに教師を育てるなど、世界各地で活動を行っております。貧困の連鎖を断ち切るためには識字率を向上させることが大切です。

我が地区においても、ロータリー財団や国際奉仕・VTT委員会を通してのみなさまのご支援をよろしくお願い致します。

また9月は「ロータリーの友月間」であります。

現在、全国34地区ごとに1人の委員が、その年度のガバナーの委嘱を受けて選出され、ロータリーの

友委員のメンバーになります。我が地区では、千歳ロータリークラブの尾野教仁会員が地区を代表して出向しております。

5月にオリエンテーションが東京であり、その後7月、8月、11月、3月、の4回、東京の会議に出席しなければなりません。毎月、ロータリーの友をすべてを精読し、感想文などを書かなければなりません。なかなか大変な仕事で、誰でもできる訳ではないようです。

読まれざるベストセラーと×云われておりましたが、最近のものは非常に読み易く、さまざまな情報が満載ですので、会長さん、ロータリー情報委員長さんは是非活用して下さい。

そして、もうすぐ「RI2510 地区地区大会」です。9月28日(土)には恵庭の有名なパークゴルフ場の

「花夢里」で「地区大会記念パーク大会」が開催されます。また10月4日(金)の7時から、「地区大会記念ゴルフコンペ」が開催されます。13時30分からは「会長・幹事会」、15時からは「地区指導者育成セミナー」です。国際ロータリー2830地区、五所川原RCの山崎淳一PGをお招きして、我が地区の酒井正人PG、私と3人での討論会の予定です。

また国際ロータリー会長代理には希望した通り本田博己PGに決まりました。

「**奉仕の理念**」と**ロータリーの未来**というテーマで記念講演を予定しております。もう一度ロータリーを見つめ直しましょう。

パークゴルフに、ゴルフに、地区大会の本大会と、多くの会員のみなさま方のご参加・ご出席をよろしくお願い致します。



就 任 挨 拶



地区とクラブの研修について

2019-2022年度 ロータリー財団地域コーディネーター

羽 部 大 仁

(札幌南RC・PG)

新しい年度を迎えられた地区ガバナーはじめ地区財団委員長のご就任を心からお祝いを申し上げます。多くの希望と一抹の不安を抱えて就任した数年前の自分自身のことを思い出しています。

私は図らずもこの7月1日に国際ロータリー第1地域(旧第1ゾーン)のロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)に就任いたしました羽部大仁です。所属はRI第2510地区、札幌南RCで、2014-15年度の地区ガバナーを務めさせていただきました。浅学非才のもので御座いますが、皆様と一緒に精進させて頂きたく、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

RRFCに与えられました目的と責務について少しご案内をさせて頂きたいと存じます。

RRFCの目的は、ロータリー財団の年次基金への寄付と、ロータリー財団の地区補助金、グローバル補助金、プログラムへの参加を促進することにより、ロータリー財団の目標とロータリーの戦略計画を積極的に推進することです。また、ロータリアンやクラブがロータリー財団のファンドレイジング(寄付推進)、プログラム、補助金プロジェクトに全面的に参加できるよう支援、奨励するために、地区と連携します。

RRFCは地域において積極的に以下を推進します。

- 1) ポリオのない世界の継続的な支援
- 2) ロータリー財団のあらゆる寄付プログラムの

機会

- 3) 定期的な寄付者および寄付を行っていないロータリアン、クラブや地区による寄付増進
- 4) 地区補助金とグローバル補助金、ロータリー財団プログラムへのクラブの参加
- 5) ロータリー平和フェローシップの資格を有する候補者探し
- 6) 地区補助金(DDF)の全額活用と期限を守った補助金報告をとまなう、ロータリー財団資金の堅実な資金管理
- 7) ロータリーにおける学友のつながり、参加、献身を強化する方法

RRFCに与えられたことは「地区とクラブのリソースになること」です。何卒お気軽にご連絡を頂ければ早急に対応させていただきたく所存です。

6月の財団ニュースにも寄稿させて頂きましたが、我が第1地域には4名の素晴らしいアシスタント(ARRFC)が各地区からのご要請を心からお待ち申し上げます。

併せて第1地域のチームには中谷研一E/MGA(恒久基金/大口寄付アドバイザー)がおられます。現在、中谷E/MGAと年度内にPHS(ポール・ハリス・ソサエティ)認証を祝うブラックタイパーティーを企画中です。是非皆様多くの参加を期待しています。

RRFCは寄付推進担当職員とともにE/MGAを支援することになります。お声かけをお待ちしています。

合掌



2020-21年度国際ロータリー会長に ホルガー・クナーク氏が選ばれる

ホルガー・クナーク氏(ドイツ、ヘルツォークトゥム・ラウエンブルグ・メリン・ロータリークラブ会員)が2020-21年度国際ロータリー会長に選出されました。

会長指名委員会は、スシル・グプタ氏が健康上の理由で先月会長ノミネーを辞任したことに伴い、再度会長ノミネーの選考を行いました。対抗候補者の氏名が提出されない限り、クナーク氏は5月31日に正式に会長ノミネーとなります。

クナーク氏は、会員基盤を強化するためにはロータリーが女性会員数を増やし、ローターアクターのロータリークラブへの移行に焦点を当てる必要があると話します。「優秀なローターアクターが大勢いるにも関わらず、ロータリークラブに入会するのはほんのわずかです」とクナーク氏。

ロータリーの「世界を変える行動人」キャンペーンは、ロータリーが公共認識を高める上での新しい可能性をもたらすとクナーク氏は話します。「それぞれ

の地域性や文化を尊重しつつ、ロータリーの国際的なイメージを伝えるのに最適なキャンペーンです」

1992年にロータリーに入会したクナーク氏は、ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー地区ガバナーを歴任したほか、恒久基金／大口寄付アドバイザー、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長でもあります。

不動産業を営む「Knaack KG」のCEOであり、125年続く家族事業の「Knaack Enterprises」のパートナー兼ゼネラルマネジャーを務めました。

地域社会では、ラッツェブルク市市民財団の創設メンバーで、Gut Grambekゴルフクラブの会長を務めた経験もあります。さらに、カール・アダム財団の会長で創設者です。

スザンヌ夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナーで、遺贈友の会のメンバーです。

2022-2023年度 ガバナーノミネー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 福田 武 男

地区ガバナー指名委員会 委員長 武 部 實

2022-2023年度地区ガバナーノミネー候補者として適格な会員が在籍しており、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、2019年12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長(地区ガバナー事務所気付)宛、文書(様式任意)をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナーノミネー資格条件につきましては、国際ロータリー細則第16条第7節1項～5項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

[参考]国際ロータリー細則第14条(ガバナーの指名と選挙)
国際ロータリー第2510地区ガバナー指名委員会規定
(2005-2006年度地区大会決議第10号)



2019-2020年度地区大会 RI会長代理のご紹介

本田博己

(国際ロータリー 第2840地区 (群馬))

所属クラブ 前橋ロータリークラブ

職業分類 乳製品販売

略歴 1950年(昭和25年)3月生 大分県別府市出身
 学歴:国立名古屋大学文学部哲学科卒業
 職歴:1976年 株式会社福武書店(現ベネッセ・コーポレーション)入社。
 辞典・書籍の編集に携わり、編集長・部門長を歴任。
 1992年 群馬ヤクルト販売株式会社 取締役就任。常務・副社長・社長を歴任し、現在、同社 代表取締役 会長。
 E-mail:honda@gunma-yakult.co.jp、自宅:honda1189@ever.ocn.ne.jp

ロータリー歴 <クラブ>
 1996年5月 前橋ロータリークラブ入会
 2001年-2002年 幹事 2010年-2011年 会長
 <地区>
 国際ロータリー第2840地区(群馬)
 2003年~ 会員増強・退会防止委員会委員長、曾我隆一ガバナー年度(2005-2006)地区副幹事・事務局長、管理運営委員会委員長、研修委員会委員を歴任。
 2013年-2014年 ガバナー
 2014年-2015年 研修委員会副委員長
 2015年-2017年 地区研修リーダー、地区RLI推進委員会委員長
 2018年-2019年 地区戦略計画委員会・地区RLI推進委員会アドバイザー
 2019年-2020年 地区RLI推進委員会アドバイザー・審議会地区補欠代表議員
 <全国>
 2014年-2015年 ロータリーの友事務所理事(ロータリーの友委員会顧問)
 2015年-2018年 RLI日本支部 カリキュラム委員会副委員長、地区代表
 2016年-2021年 日本のロータリー100周年実行委員会ビジョン策定委員会 委員長
 2018年 RI研修リーダー
 2018年-2021年 RLI日本支部 カリキュラム委員会・ファシリテーター委員会 副委員長
 2018年~ 公益財団法人米山記念奨学会 広報委員会委員

RI会長代理(2016年:D2620、2017年:D2610、2018年:D2700・D2630)

ポール・ハリス・フェロー(マルチプル)、ベネファクター、メジャードナー
 米山功労者(メジャードナー)

ロータリーに関する主な発表資料

『ロータリーの基本 ~研修の手引き~』(地区ウェブサイト 2009年9月~)
 『ロータリーの方 ~会長の時間抄録~』(2011年7月 ロータリー文庫)
 『ロータリーの希望 -「奉仕の理念」とその実践をめぐる-』(2014年6月 ロータリー文庫)
 『「奉仕の理念」が世界を救う』(2014年11月 ロータリー文庫)
 『ロータリーはどこに行く?~日本のロータリー100周年に向けて』(2016年11月 ロータリー文庫)
 『「職業奉仕」はロータリーの根幹か?』(ロータリーの友2017年1月号)
 『変わりゆく時代とロータリー』(2017年11月 ロータリー文庫)



9月は「ロータリーの友月間」 ロータリーの最新情報が分かる。 「友」誌を愛し、積極活用を

ロータリーの友地区代表委員

尾野 教 仁
(千歳 RC)

9月は、国際ロータリー(RI)理事会が指定した「基本的教育と識字率向上月間」であるとともに、ロータリーの友委員会・理事会が日本独自に定めた「ロータリーの友月間」となっております。

「友」月間は、2015-16年度のRIの特別月間変更により、廃止となった4月の「雑誌月間」に代わって新設されました。RI理事会から地域雑誌として指定を受けている「ロータリーの友」の購読、利用を改めて考える機会にしてもらおうとの思いが込められています。

「友」誌の発行部数は現在およそ9万5000部で、1953年1月の創刊時(約3万3000部)に比べ、3倍近くに上り、世界で発行されている32のロータリー地域雑誌の中でも上位を占めています。ただ、日本のロータリークラブ(RC)会員数がピークだった1990年代後半の約14万2000部と比べると大幅な減少で、「友」誌の安定的な発行のためにも各クラブの会員拡大が強く求められているのが実情です。

ロータリー地域雑誌は、ロータリー章典で「ロータリーのあらゆる面にわたってロータリーの目的を推進するために存在する」と定められています。この方針に基づき「友」誌は、国内34地区のクラブ会員を結ぶ懸け橋として地域の特徴あるロータリー活動やクラブ会員の紹介のほか、ロータリー公式雑誌「The Rotarian」の中から抜粋して全世界のロータリー活動などを掲載しています。ロータリーの特別月間に関する特集も毎回展開しています。

世界のロータリアンが共通して知っておいてほしい重要情報は「RI指定記事」のロゴを付けているのが特徴です。毎月のRI会長や財団管理委員長のメッセージのほか、7月号ではRI会長の紹介が「指

定記事」となりました。

「友」誌には堅苦しい内容のものだけでなく、ほっと一息つけるような記事も数多くあります。クラブ会員が興味深く読んだ本の内容を紹介する「私の1冊」、思い出の品やコレクション、ペットなどの「私の宝物」などがそれです。さらに10月号からはロータリアンが普段、気になっていることに焦点を当て、意見を述べ合う「侃々諤々(かんかんがくがく)」が始まる予定です。第1回のテーマは「例会の服装について」です。ネクタイ着用かノーネクタイOKか。夜間例会の服装は…そんな意見を求めています。このコーナーは不定期掲載ですが、年度内に4回ほどを展開する計画で進めているそうです。

7月号から従来の大型企画「クラブを訪ねて」が、「この人 訪ねて」に変わりました。1人のクラブ会員に焦点を当て、その人の職業に対する向き合い方、ロータリーの職業奉仕を実践している様子を全国に発信していくことになっております。また、編集部ではこの企画にふさわしい該当者の推薦も求めています。

「友」誌は、専任の編集スタッフだけでなく、全国にいるクラブ会員の積極的な投稿もあって充実した誌面が出来上がります。「友」誌をデスクや茶の間の一角にいつも置き、心の友として“愛読”していただくとともに、それぞれのロータリークラブが展開する特徴ある奉仕活動の紹介をはじめ、「私の1冊」「私の宝物」コーナーなどへの意欲的な投稿をお願いします。投稿方法や投稿の留意点は「ロータリーの友」ホームページで確認できます。

私は7月からロータリーの友第2510地区代表委員になりました。1年間、よろしくお祈りします。

国際ロータリー第2510地区 会員増強セミナー開催報告

会員増強の有力なツール「衛星クラブ」。 ロータリー活動に自信を持ち、語ることも重要。

国際ロータリーの指定会合の一つ、第2510地区の「会員増強セミナー」が7月21日、千歳市のANAクラウンプラザホテル千歳で開催されました。地区内のロータリークラブ(RC)から会長、幹事、会員増強委員会担当者ら約130人が出席し、会員増強の取り組みやその有効手段として注目されている衛星クラブ設立の先進事例について知識を深めました。

セミナーの冒頭、福田武男地区ガバナーの挨拶があり、RC会員の動向について「世界的に先進国の退会者が増え、支援を期待する発展途上国の入会者が増えている」とし、従来とは違う形の会員増強の必要性を強調された。第2510地区ではパストガバナー(PG)との協議の結果、通常の会員増強はもとより、衛星クラブ設立を推奨していく考えを示しました。

この後、地区会員増強委員長の武部實PGより会員増強の基本的な考え方について講話がありました。武部PGは「ロータリー活動に自信を持たなければ会員増強などあり得ない」と強調され、自作の資料を基にロータリーの基本理念や組織、運営などを説明。地区ガバナー時代の公式訪問で感銘を受けた地区内RCの奉仕活動の取り組みも紹介し、「各RCは素晴らしい奉仕活動をしている。皆さんが活動に自信を持ち、ロータリーを語ることで会員増強につなげてほしい」と求めました。

また、岩見沢RC、当別RC、小樽銭函RC、千歳RCの4クラブが会員増強の事例を報告。岩見沢RCは、臼杵努直前会長が今年1月に認証を受けた「岩見沢ネクストロータリー衛星クラブ」の設立経過説明があり、「衛星クラブは、当クラブが持続するための進化」と語り、今後、市民とRCをつなぐ触媒としての機能や新しい発想の広報活動に期待を寄せました。

当別RCの辻野浩直前会長は、会員の世代間ギャップを解消するため、卓話の内容をより身近なものに見直したほか、小樽銭函RCの石丸容義会長はロータリーの知名度を上げるためのセミナー開催や若者と連携した音楽活動を計画、さらに楽しい例会開催によって会員維持に力点を置いた取り組みを示しました。

千歳RCの今野良紀直前会長は例会前の企業・自己PR、例会開始直後の握手タイムのほか、月初めに会員の誕生日紹介など工夫を凝らした例会運営を心掛けていることを説明。会員増強には意識改革が必要とし、「入会者が(周りに)いないかと常に気に掛け、会う人にボディブローを打ち続けることが重要」と強調しました。

また、地区研修委員会の嵯峨義輝PGは「会員増強、新世代へのアプローチ。解決したのは衛星クラブだった」とのテーマで講話。全国で6月以降、衛星クラブが次々に誕生しているとした上、岩見沢RC内に発足した衛星クラブの事例も示しながらその特徴や課題を説明しました。

この中で嵯峨PGは「全国ほとんどのクラブが高齢化に悩み、新しい会員に入ってもらえない」とし、衛星クラブが会員を増やすための一つのツールになるとの認識を示しました。

一方、衛星クラブの地区負担金や分担金を低く抑え、その分をクラブ事業費に回すことで「衛星クラブの立ち上げがもっと楽になり、もっと楽しい事業を展開できるようになる」と地区負担金や分担金の在り方を一考する必要性にも触れました。

この日は、規定審議会代表議員の渡邊恭久PGが4月に米国シカゴで開かれた規定審議会の議決事項についても報告がありました。

地区代表幹事 村田 研一

メモ：衛星クラブ

現存のRCが親クラブとなり、最低8人以上の会員で設立可能。「クラブの中のクラブ」の位置付けだが、例会は独自に開催できる。会費も安く、岩見沢RCの場合、年会費6万円で親クラブの3分の1に設定した。衛星クラブは20名以上になれば正規RCに移行可能だが、そのまま衛星クラブにとどまることもできる。会員が親クラブに移籍は可能。



千歳市で開かれた会員増強セミナー



会員増強の取り組みに耳を傾ける参加者

函館セントラルロータリークラブ 創立15周年記念式典開催について

函館セントラルRC 実行幹事 **長濱 勝則**

函館セントラルRCは、函館RCのスポンサーの下で2005年7月に発足致しました。

去る7月6日(土)函館国際ホテルにて「創立15周年記念式典並びに記念講演・祝賀会」を開催させて頂きました。お忙しい中、函館市 副市長平井尚子様をはじめ、第2510地区ガバナー福田武男様、8名のパストガバナー、地区役員、第10・11グループの会長・幹事はじめ多くのロータリアンの御出席を頂き総勢122名での式典で御座いました。15時 浅野翼会長の点鐘に始まり、鍋谷操子実行委員長より開会の言葉で式典が始まり、記念事業報告と致しまして函館市梁川交通公園に「動力式ゴーカート2台(2人乗り)」・「鯉のぼり4セット」の目録の贈呈し、函館市より感謝状を頂きました。ゴーカートはこれで5台目となりました。

16時より創立時ガバナーで今まで大変お世話になりました、パストガバナー塚原房樹様による記念講演、テーマ「不易・流行 資本主義が変わるとき」が行われました。終了後多くのロータリアンの方々が、改めてロータリの素晴らしさを感じたという声を頂きました。

17時30分より記念祝賀会がパストガバナー遠藤秀雄様の祝杯により盛大に開催されました。5名のパストガバナーにテーブルスピーチを頂きました。15周年への思いが強く、持ち時間では足りない

パストガバナーもおられました。その後、創立時特別代表補佐国立金助様、創立時特別代表補佐柴田繁男様、函館国際ホテル総支配人に対しまして記念品の贈呈が行われました。アトラクションでは、民謡や日舞が披露され会場内は大盛況で御座いました。楽しい時間は、早く過ぎパストガバナー丸山淳士様による乾杯が行われ、ロータリーソング「手に手つないで」を122名全員で合唱し閉会と成りました。式典中、体調を崩された方もなくまた事故もなく無事終了をさせて頂きましたことにご出席の方々に感謝申し上げます。函館セントラルRCは今まで以上に地域に密着した奉仕活動を続けて参りますので皆様ご指導宜しくお願い致します。





ローターアクトについて

地区ローターアクト委員会
委員長

川下 和 光 (札幌南RC)

まずは、ローターアクトのことを知らない方にローターアクトを知って頂くためにローターアクトの基本的なことを述べ、その後当地区ローターアクトの現況(地区内ローターアクト拡大・会員増強など)やこれからの当地区ローターアクトの目標などを述べたいと思います。

◇ローターアクトの歴史

さて、ローターアクト計画がいつから始まったかをご存じでしょうか？

1960年代、世界中の青少年が共に活動できるような組織を作ろうという機運が高まり、1962年国際ローターリーにより、まずインターアクトプログラムが宣言されました。しかし、インターアクトは14～18歳までの高校生の年代が対象で卒業と同時に会員資格が失効してしまうため、これを継続するプログラムとして1968年1月、当時の国際ローターリー会長ルーサー・H・ホッジスにより、ローターアクト構想(計画)が打ち出され、国際ローターリー理事会は初めてローターアクトクラブ(RAC)の発足を認証。同年3月13日にアメリカ・ノースカロライナ州のノースシャーロットRC提唱によりノースシャーロットRACが結成されました。日本最初のRACは、1968年6月1日埼玉県の国際商科大学RAC(現川越RAC)が始まりでした。当地区では同年7月1日岩見沢RC提唱により岩見沢RAC(2013～14年度 最終)が日本で2番目のクラブとして結成され、当地区ローターアクトの歴史が始まりました。

◇ローターアクトの目的

このローターアクト計画の目的は、ロータリアンではない18～30歳までの青年男女にローターリー活動を行ってもらい、その修練を通じて将来の地域社会の指導者を育成しようとするものです。

ローターリーの精神をもとに作られたローターアクトとは、活動の主眼を修練・修養にしています。それは国際ローターリーの声明書にも明記している通り、奉仕活動そのものが目的であるからではなく、奉仕を通じてアクト会員個々の指導力開発と市民精神の育成を狙っているからです。ローターリーに比べて会員数も少なく在籍年限も短いアクトにとっては、自ら社会の幹部候補生として自覚を持ち修練を積むことのできる団体なのです。

ローターアクトクラブの目的は青年男女が個々の能

力開発に当たって役立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的ニーズと取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々のあいだにより良い信頼関係を推進するための機会を提供することです。

さて、ローターアクトの基本的なことを述べさせていただきますので、ここからは当地区ローターアクトの現況を述べさせていただきます。

◇ローターアクトの現状

さきに述べたように、当地区には日本で2番目に結成された岩見沢RACが誕生してから今日までに16クラブ(岩見沢RAC含む、1992年2月14日恵庭RAC結成が最後 1997～98年度 最終)が結成されました。

そして、会員数も最大で200名を超えたこともありました。現在では5クラブ(函館大学RAC・室蘭北RAC・札幌南RAC・赤平RAC・千歳RAC)47名(男性23名・女性24名、7月6日現在)が活動しております。しかしながら残念なことに恵庭RACが結成されてから約27年間当地区では新しいRACが結成されておられません。当地区以外の情報としては、やはりクラブ数や会員数の減少などに悩んでいる地区は沢山あるのは確かなことですが、ここ数年の世界的な青少年奉仕(特にローターアクト)プログラムに対しての熱量があがり国内でも半数以上の地区でクラブ数の増加若しくは会員数の増加が報告されております。

地区内に話しを戻しまして、私が委員長に就任致しました2年前には地区内のアクト会員数が30名を切る状況でした。しかし提唱クラブの皆様のおかげで現在の会員数になりましたが、RI指針に併せるとまだまだであり地区内RC数から考えると、今後当地区内でのローターアクト数は現存クラブ数プラス12クラブ計17クラブ、会員数(1クラブ15名として)255名以上に増加させることのできる可能性があります。しかし、現在提唱して頂いているRCや当地区委員会だけでは実現不可能なことです。実現可能にするためには、地区内70クラブ約2600名のロータリアン皆様のお力が必要です。

◇ローターアクトの活動

そこでやはり皆様のご意見の中で、ローターアクトがどのような活動をしているか判らない、ローターアクトを提唱することでのメリットが判らない等のご意見を委員長就任後よく頂きます。その都度お答えをして



全国ローターアクト研修会



第46回地区協議会デスクッション説明



第46回地区協議会デスクッション発表①



第46回地区協議会デスクッション発表②

いるのですが改めてこの場をお借りしてお答えしたいと思います。

まず、ローターアクトの活動としましてロータリー同様、地区協議会・地区大会は勿論のこと会長・幹事会や隣の地区であります国際ロータリー第2500地区とのローターアクト北海道交流会も行ってあります。その他には交通安全啓発活動としまして自転車リレーを行うなど地区内アクターの交流を深めるべく地区キャンプや温泉交流会を行っております。

クラブ単位では、提唱クラブとの奉仕活動は勿論のこと地域のゴミ拾いや保育園や児童福祉施設での絵本や紙芝居を読み聞かせ、お祭りやクリスマス会のお手伝いを行っております。

例会については、当地区アクトは月2回行っており、例会の内容と致しまして一例を幾つか挙げたいと思います。会員担当例会、この例会は会員の仕事に関することや会員の特技や趣味を題材に卓話し、自分の仕事の素晴らしさを伝えたり、特技や趣味を他会員に紹介し後日移動例会としてみんなで楽しんだりとプレゼン能力の向上や企画運営能力の向上につながっています。この例会は一年を通し最低でも1人1例会の担当を行います。他には、フードパーティー例会があり、この例会は海外研修や全国研修会で行ったご当地の料理をみんな(提唱RC参加)で作り完成した料理を食べながら海外研修や全国研修会の報告を行います。あとは、提唱クラブのロータリアンに卓話を依頼したりし例会運営を行っております。その他の地区行事・クラブ行事・例会などの情報報告はローターアクトのホームページがございますので是非一度ご覧下さい。

なお、ローターアクトの地区行事につきましては地区内70クラブすべてのRCに対しましてご案内をお送りしておりますので是非ご参加を心よりお待ちしております。

そして、ローターアクト提唱によるメリットにつきましては、まず一つ言えることはクラブの活性化に繋がりが、18～30歳までの青年男女と共同の奉仕活動やアクト世代がどのような考えを持っているかを知る機会にもなりますし、ロータリアンが地元地域社会にどれだけの奉仕活動をしているかを若い世代の認知度向上に繋がったり、先に述べたようにローターアクトは職場や地域社会のリーダーを育成する為のプログラムでもあることから、アクト全員ではありませんが一部アクターがいずれはロータリアンとしてクラブへの入会が見込めたりとクラブ活性化にはとても身近なプログラムだと思います。

更に、ローターアクターはアクトとして活動を行うと必然とロータリー用語を使うためロータリーを知らない新会員よりすぐにクラブに馴染みやすいところがよいと思います。

しかしながら、自分のクラブだけでは会員増強やローターアクトの年間活動費を賄えないというクラブ

も沢山あることも十分理解しております。そこで、先に述べさせて頂きました現存クラブプラス12クラブの意図と致しまして当地区は12グループに分かれておりますので、現存クラブの提唱クラブ以外で各グループ内共同提唱をすることで1クラブを作って頂きプラス12クラブの達成につながります。これを達成できるとクラブの活性化だけではなく各グループ地区内の活性化に繋がると私は確信しております。

因みに共同提唱とは、複数クラブで一つのRACを提唱する方法で他地区ではここ数年新規RAC立ち上げの際に共同提唱として結成するクラブも多いようです。当地区では千歳RACが3クラブ(千歳RC・千歳セントラルRC・恵庭RC)共同提唱して頂いております。

◇結成のための道筋

ここで簡単にローターアクト結成方法を述べます。

まず、チャーターメンバー12名から15名(人数には規定はなく永続的活動が出来る人数となっているため当地区ではこれくらいの人数が好ましいかと考えております)ほど集めます。その後、全員と面談を提唱クラブが行い初代会長を選びます。次に例会場及び例会日の選定を行いRIに申請します。その際に申請登録料として50ドル(ロータリーレートによる)が必要です。

その他諸経費と致しまして(クラブ旗、約3万円・点鐘用の鐘、約6万円・アクトバッヂ一般会員700円会長・幹事1200円)10万円程必要です。

あとは毎年必ずかかる年間活動費(クラブの規模による)30万～40万円程です。これだけを見てもかなりの金額が掛かるようにみえますが、共同提唱をすることにより各クラブで均等に割ることができるので費用の面ではかなり抑えることができます。

地区委員会としましては、一つでも多くのグループでアクトが結成されるようにサポート体制を充実しておりますのでご協力お願い致します。

少々話が逸れてしまいましたが、最後になぜいまクラブの増強や会員増強が当地区アクトに必要なのかというと、来る2021年3月13日・14日に札幌市にて第33回全国ローターアクト研修会が開催されます。現在当地区アクターは、アクト1000人(全国研修会でのアクト登録人数)計画を目標とし実行委員会などを開きホスト地区として準備に励んでおります。

しかし、この全国研修会のためにクラブ増強や会員増強を行うだけでなくこれを機にアクトの活性化を促し、後の地区内RC活性化に繋がるものと確信しておりますので、みなさまのお力添えを何卒宜しくお願い致します。

最後までご一読頂き感謝申し上げます。今後ともローターアクトの活性化に向けて努力して参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



第46回地区協議会実行委員長挨拶



第46回地区協議会集合写真



地区大会



北海道交流会

地区ローターアクト直前代表退任挨拶

国際ロータリー第2510地区

地区直前代表 **小野寺 知香**

(赤平RAC)

2019年6月29日(土)から30日(日)赤平市にて行われた「第46回地区大会」が無事終わり、私の地区代表としての任期も終わりを迎えました。

地区大会当日には、小山司ガバナーをはじめ、ご来賓並びにロータリアンの皆様にはお忙しい中、多くのご参加をいただき誠にありがとうございます。

私が地区代表としてバッジを引き継いだ日から、もう1年が経ったのかとしみじみ感じ、あっという間に過ぎていった1年だったと思いますが、とてもとても濃い1年だったと思っています。

私は人前で話すことや、リーダーとしてみんなを引っ張ってくという事に苦手意識があったため、地区代表として1年間、無事やりきる事ができるのかを一番心配していたのは私自身でした。

しかし、多くの方と関わり、助けてもらいながら一年間、地区の運営に携わり、地区代表としての任期を無事終えることができました。

これからは地区直前代表として、前年度経験させて頂いたことを活かしていきながら、また1年地区の運営に携わらせて頂きますので、引き続き変わらぬご支援、ご鞭撻を頂ければ幸いです。

ありがとうございました。

地区ローターアクト代表就任挨拶

国際ロータリー第2510地区

2019～2020年度ローターアクト代表

上 浦 由莉子

(札幌幌南RAC)

暑さが日ごとに加わってまいりましたが、2019年7月より新しいロータリー年度がはじまりましたこと、心よりお慶び申し上げます。

この度、2019～2020年度の地区ローターアクト代表を仰せつかりました上浦由莉子です。ローターアクト暦は2年とまだ浅く、地区の皆様には多々ご迷惑おかけすることがあるかとは思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

さて、当地区は次年度の2021年3月に「第33回全国ローターアクト研修会」のホストを務めることになりました。またこの研修会の合言葉として「アクト1000人計画」を掲げ、全国のローターアクトの方々に多数参加していただくこと、準備を進めております。しかしながら7月現在での地区の会員数は50名ほどと、十分な人数とは言い切れないのが現状です。この1年間、日々のクラブ内、地区内での活動の充実及び会員増強、また全国ローターアクト研修会を成功させるためにも、より意欲を持ってローターアクター一同で取り組んでまいります。ご支援ご協力をよろしくお願い致します。



ガバナー公式訪問報告

紙面の都合ならびに原稿の到着日により掲載が前後する場合がございますので、ご了承ください。

蘭越ロータリークラブ

7/22月

7月22日(月) 福田武男ガバナー、第6グループ 笈川長生ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。10時から会長・幹事懇談会、11時からクラブ協議会、そして12時15分から例会へと続きました。

会長・幹事懇談会では創立50周年誌(2018年発行)の中から、創立当時のクラブ運営の未熟さが話題となりました。創立から4年ほど経過していたにもかかわらず、活動計画書も会報も存在しない状況の中でのガバナー公式訪問だったからです。当時のガバナーは富田氏(函館東RC)で、大変驚かれ、野口分区代理(小樽RC)やスポンサークラブの倶知安ロータリークラブに苦言を申されたとのことでした。

クラブ協議会では各委員長より、それぞれの活動計画や事業内容について説明がありました。例会では福田ガバナーより、RI会長のテーマや方針、そして現状などについて報告があり、続いて地区の実情や方針、そしてガバナーとしての考えや運営に対する思いなどについて語られました。

そして最後に、蘭越ロータリークラブが少人数クラブの手本になって欲しいと述べられ、大変恐縮し、会員一同身の引き締まる思いを致した次第です。



七飯ロータリークラブ

7/23火

7月23日、例会会場の大沼プリンスホテルへ福田武男ガバナーと第10グループ 水野建ガバナー補佐にお越し頂きました。

16時30分から会長・幹事懇談会、17時30分からクラブ協議会が行われ、福田ガバナーのお話を伺いました。会員増強のため今年度は何と言っても衛星クラブを作ることに重点を置いて頂きたいとのことでした。ただし衛星クラブは8人以上の人数が必要なので、その前段階のプレ衛星クラブとでも言うべき少人数の集まりを作ってはどうかのご提案を頂きました。確かに現会員の子供世代が数人集まって始めるには良いシステムだと感じました。

通常例会と同じく18時30分から例会が行われ、福田ガバナーに卓話をして頂き、その後、同ホテルのレストランに場所を移し、有志数名で少し飲みながら歓談して解散しました。

最後になりましたが、福田ガバナーにはお土産のお菓子とピンバッジを頂き、福田ガバナーと水野ガバナー補佐にもニコニコBOXをたくさん頂きました。福田ガバナー、水野ガバナー補佐、ありがとうございました。お疲れさまでした。



森ロータリークラブ

7/24水

7月24日(水)、福田武男ガバナー、第10グループ 水野建ガバナー補佐をお招きしてのガバナー公式訪問となりました。

10時より会長・幹事懇談会では福田ガバナーへ、当クラブの特徴及び活動状況を報告させて頂き、いろいろなご質問を頂戴し、クラブとしての現状等についてお答えし、ご理解を頂きました。

特に、他クラブの事例には、周年記念式典や懇親会にはロータリークラブを辞めたメンバーにも案内し、出席してもらいクラブにカムバックした事例や、入会して4年以内で会長に就任してもらいロータリーのことを早く理解してもらうことをやっているクラブがあることなど、近隣クラブでは聞いたことのない事例で大変参考になりました。

11時よりクラブ協議会開催となり、各委員長より活動計画の発表と現状を報告させて頂き、福田ガバナーより各委員長へ大変丁寧な講評を頂きました。

12時からの例会では、福田ガバナーより、卓話を頂き大変有意義な公式訪問となりました。福田ガバナーより頂戴いたしました言葉を今後の当クラブ活動への活力として活かしていく所存であります。

福田ガバナーには、大変忙しい中、当クラブへおいでくださいまして、誠にありがとうございました。



北斗ロータリークラブ

7/25 木

7月25日(木)、福田武男ガバナー、第11グループ成田 豊ガバナー補佐を迎えての公式訪問が行われました。

10時より会長・幹事懇談会を会長・幹事・会長エレクトが出席し、新関会長より、当クラブの継続事業の「きっずアドベンチャーキャンプ」の報告及び今年度の会員増強を含め活動計画及び目標を報告させて頂きました。「きっずアドベンチャーキャンプ」に關しまして、福田ガバナーより是非、ガバナー月信へ投稿をとのアドバイスを頂きました。

11時よりクラブアッセンブリーが行われ、各委員長より今年度の活動計画の報告後、福田ガバナーより、貴重なアドバイスを頂きました。引き続き、12時30分より例会を行い、福田ガバナーより会員増強に關しまして、「ローターアクト」、「衛星クラブ」等の貴重なアドバイスとアイデアを頂きました。また、ロータリー情報として「ガバナー月信」はじめ、「ロータリーの友」の活用とガバナー月信の購読部数の増加の協力依頼がありました。

最後に、10月の地区大会記念ゴルフ大会及び本大会への多数の登録、11月開催の「新会員研修セミナーin丸駒」への多数の登録をとの呼びかけがあり、大変、有意義なガバナー公式訪問となりました。



小樽ロータリークラブ

7/30 木

7月30日(火)、福田武男ガバナー、第6グループ笈川長生ガバナー補佐をお迎えしての公式訪問を実施いたしました。10時からの会長・幹事懇談会では当クラブの会長・幹事で懇談をさせて頂き、小樽RCの現状等について松倉会長より報告させて頂いた後、福田ガバナーからは2019年規定審議会報告書の件、各RCの現状や会員増強についてなどクラブ内での人材育成などについてお話を頂きました。

11時からのクラブ協議会では、各委員会の委員長より自己紹介を兼ねて事業計画と進捗状況等を発表し、その後、福田ガバナーより講評及び衛星クラブ現状報告、最後にお褒めの言葉を頂き、終始和やかな雰囲気の中でクラブ協議会を終了いたしました。

クラブ例会では、福田ガバナーから地区大会の概要と会員増強の目的と奉仕の理想の素晴らしさについて、会員に向けた卓話を頂きました。我がクラブも「ロータリーは素晴らしいよ!」と胸を張って会員増強できるよう、理想(道)を邁進していきたいと思います。

福田ガバナーにおかれましては、お体にご留意され、残りの公式訪問をはじめ、年度内全ての事業が無事に終了されますことをご祈念申し上げ、公式訪問の御礼とさせて頂きます。福田ガバナー誠にありがとうございました。



2019-2020年度 米山奨学生ご紹介

米山記念奨学会・学友委員会

委員長 青木貞康 (札幌はまなすRC)



ロータリークラブとの縁、 私が日本に留学を決めた理由

諾 敏 (ノーマン)

(中国・モンゴル自治区)

室蘭工業大学環境創生工学系修士2年 (長万部RC)

私は中国内モンゴル自治区出身の留学生で、現在は室蘭工業大学の環境創生工学系専攻の修士2年生です。19歳で大学進学のために親元を離れて日本に来て、今年で6年目です。最初は初めての一人暮らしに不慣れで心細く感じていましたが、今は日本での生活にすっかり馴染みました。

実は私の父も室蘭工業大学の卒業生で、ロータリー米山記念奨学生でした。その頃、父は学業に忙しく、母はアルバイトをして家計を維持して、私は寂しいと感じていましたが、父がロータリー米山記念奨学金を頂いたおかげで生活が改善されて物凄く助かりました。私たち家族はロータリークラブに感謝しています。ロータリーの援助があったからこそ、私も今、留学できていると感じています。

日本での生活費は国と比べて高いので、私は親の負担を軽減するために学業とアルバイトを両立しながら頑張りました。ドラッグストアで2年間、ハンバーガーショップで1年間店員として働きました。アルバイトを通じて日本語が上達出来まし、日本の生活常識も身につきました。しかしながらアルバイトをすることで非常に多忙になり、留学生のイベントなど

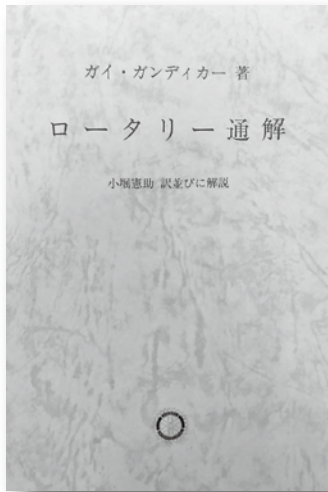
に参加できなかったことや、学業に集中する時間が少なくなります。今年はロータリー米山記念奨学生に選ばれたおかげでアルバイトを辞めて就職活動に専念して頑張れました。これからは卒業に向けて研究に集中していきたいと思います。

父の留学期間中、私は室蘭市内の小学校に3年間在籍して、室蘭で多くの方たちに出会って、優しくしてもらって楽しい小学校の時間を過ごせました。日本での生活は素敵な思い出として残り、私は帰国後も将来、日本に留学したいという思いがずっとありました。そのため私は独学で日本語を忘れないように学び続け、高校卒業後に留学生試験を受けて室蘭工業大学に進学しました。現在はパーキンソン病の原因タンパク質 α -シヌクレインについて研究しています。

私は絵を描くことが大好きで、休日は室蘭美術館の工藤先生に油絵を教わってもらう機会があり、作品を何回か出展させて頂きました。卒業後は日本の広島県で半導体の企業に就職する予定です。これから社会人としてしっかり働き、社会を支えたいと思います。



『ロータリーの本』 No.3



ガイ・ガンディカー 著
小堀憲助 訳並びに解説

今回はガイ・ガンディカー著の『ロータリー通解』を紹介します。

この文献は前回紹介しました“*This Rotarian Age*”でポール・ハリス自らが「1915年にフィラデルフィアのガイ・ガンディカーは『ロータリー通解』という書物を刊行した。ガイ・ガンディカーは従来のこの種文献と同様に、新たな解釈ないし理想をたてるということよりも、ロータリーを現実のままに記述することを目的とした。同著はその限定した範囲において使命を十分に果たしているもので、新旧クラブのためにすこぶる有益なものであった。この『ロータリー通解』は多年の間、最も便宜な参考書として利用され、今日においても決して不必要なものになっていない」と紹介しています。

ロータリー黎明期のバイブル的な存在であったことがうかがえます。著者のガイ・ガンディカー氏は関東大震災の際に、国際ロータリー会長として直ちに2万5ドルを贈ったエピソードも有名です。本著は現在のようにロータリー運動が体系だっていない時代に、著者が当時のロータリアンに対して基本理

念と原則をひとつのパンフレットにまとめたものです。混沌の中にあったロータリー活動に方向性を示した文献ですので、ロータリー入門者にとってもロータリーの発展過程がよくわかり、ロータリーへの理解が深まると思います。ページ数も本編は31ページと読みやすい分量となっていますので、ぜひ一読頂ければと思います。

また本著においては日本におけるロータリー理論の第一人者の小堀憲助氏が16ページにわたる訳者解説をしております。これは単に翻訳の解説に留まらず、ロータリー哲学の説明や、ガイ・ガンディカーの精神からみた日本におけるロータリアンに対する苦言や提言が盛り込まれており、非常に読み応えがありますので、この部分だけでもぜひお読み頂きたいと思います。

この文献につきましてもロータリー文庫からのダウンロードが可能です。また地区文献資料室にも蔵書しております。序文をお読み頂くとわかりますが、1989年復刻版発刊に当たっては2510地区の会員の申し出と尽力があったことが記載されており、当地区においてもゆかりの深い文献といえると思います。

地区文献資料室委員長 石川 信行(札幌手稲RC)



2020年 ハワイ・ホノルル国際大会のご案内【第一報】

地区RI国際大会推進委員会
委員長

国立金助

(函館RC・PG)

2019-2020年度 第111回 国際ロータリー年次大会が、2020年6月6日(土)から6月10日(水)までの5日間アメリカ合衆国ハワイ州のホノルル市にて盛大に開催されます。

昔も今も日本人の憧れの地、そして癒しのリゾート地「ハワイ」での国際大会に参加してみませんか。

毎年開催される北海道ナイトは、憧れの人気ホテル「ハレクラニ」の「ハウテラス&ラナイ」をご用意しております。広いラナイを併設し、ダイヤモンドヘッドと太平洋の美しい眺めをご堪能いただけるオーシャンビューの会場にて、第2510地区の会員の皆様方と懇親を深めることができれば幸いです。

また余興として「ハワイアンバンド」と「フラ」をご用意する予定です。お楽しみ下さい。

今回ご用意します行程は、ハワイのホノルルを満喫できるようにホノルル市内滞在型とし、国際大会に関わる開会本会議や分科会の出席や友愛の家の見学、オプションツアーの参加やショッピングが堪能できるよう設定する予定です。

ロータリークラブ会員やご家族をお誘いあわせの上、多くの皆様方のご参加をお待ちしております。

なおご旅行内容の詳細(旅行代金やホテルおよび航空会社)については、ガバナー月信12月号にて改めてご案内致します。



ワイキキビーチおよびダイヤモンドヘッド【イメージ】



ハレクラニ ハウテラス&ラナイ【イメージ】

- 大会登録: 国際大会の登録に関しては、各自にてご登録をお願い致します
登録方法は、「ロータリー国際大会」のホームページをご参照下さい
<https://www.riconvention.org/ja/honolulu>
国際大会登録料(アメリカ\$税金込み) ※早期登録で割引料金を!
例 会員 \$450(12月15日迄)・\$550(3月31日迄)・\$650(4月1日以降)
- 北海道ナイト:
会場はハレクラニの宴会場「ハウテラス&ラナイ」をご用意しております
なお余興として「ハワイアンバンド」と「フラ」をご用意する予定です。ご期待下さい! お楽しみに。
参加料につきましては、ガバナー月信12月号にて詳細をご案内致します
- 旅行参加申し込み期限:
令和元年12月20日(金)

プラン1

- 期日： 令和2年6月5日(金)～6月10日(水)の6日間
- 行先： アメリカ合衆国(ハワイ・ホノルル)
- スケジュール表：

	月日曜	発着地	現地時間	交通機関	行程	食事
1	6月5日 (金)	成田空港発 羽田空港発 新千歳空港発 ホノルル空港着	夜 午前 午後	航空機 一日 専用車	≪国際線は成田または羽田または新千歳の いずれかの空港からの出発になります≫ ≪国際線が新千歳空港以外からの出発の場合 新千歳または函館からの国内線をご案内いたします≫ 出国手続き後、空路、ホノルルへ ー 日 ー 付 ー 変 ー 更 ー 線 ー 通 ー 過 ー 入国審査および手荷物税関検査 【ホノルル国際大会】 国際大会登録(ハワイコンベンションセンター) 大会登録終了後、ホノルル市内ホテルへ 【ホノルル泊】	夕：機内 朝：機内 昼：各自 夕：各自
2	6月6日 (土)	ホノルル市内滞在	終日		終日フリータイム ≪オプションツアーやショッピングにてお楽しみ下さい≫ 【ホノルル泊】	朝：各自 昼：各自 夕：各自
3	6月7日 (日)	ホノルル市内滞在	19:00頃	各自	<日本人親善朝食会(予定):希望者のみ> 【ホノルル国際大会】 ≪開会本会議≫(ハワイコンベンションセンター) ※午前(9:30～12:00)開催または午後(15:00～17:30)開催 ≪友愛の家≫(ハワイコンベンションセンター) ≪北海道ナイト≫(ハレクラニ:ハウテラス&ラナイ) 【ホノルル泊】	朝：各自 昼：各自 夕：別途
4	6月8日 (月)	ホノルル市内滞在	終日		終日フリータイム ≪分科会・オプションツアーやショッピングにてお楽しみ下さい≫ 【ホノルル泊】	朝：各自 昼：各自 夕：各自
5	6月9日 (火)	ホノルル空港発	午後	専用車 航空機 一日	一路、ホノルル空港へ 思い出を胸に空路、成田または羽田または新千歳空港へ ー 日 ー 付 ー 変 ー 更 ー 線 ー 通 ー 過 ー 【機内泊】	朝：各自 昼：機内
6	6月10日 (水)	成田空港着 羽田空港着 新千歳空港着	午後		≪国際線は成田または羽田または新千歳の いずれかの空港に到着となります≫ 帰国手続き、荷物を受け取り、解散 ≪国際線が新千歳空港以外に到着の場合 新千歳または函館までの国内線をご案内いたします≫	昼：機内 夕：各自

※発着時間及び交通機関は変更になる場合がございます

- ◇ 旅行代金： ガバナー月信12月号にて詳細をご案内致します
(例 宿泊ホテル:スタンダードクラスの場合 おひとり様 228,000円～258,000円)
(例 宿泊ホテル:スーパーアクラスの場合 おひとり様 278,000円～308,000円)
- ◇ 利用予定ホテル： ガバナー月信12月号にて詳細をご案内致します
(スタンダードクラス：ホテル ラクロイ ワイキキ または同等クラス ※部屋指定不可)
(スーパーアクラス：シェラトン・プリンセス・カイウラニ または同等クラス ※部屋指定不可)
- ◇ 利用予定航空会社： 日本航空 または 全日空 または ハワイアン航空 のいずれかのエコノミークラス
- ◇ 募集人員： 20名様【最少催行人員15名様】
- ◇ 添乗員： 全行程1名同行いたします ※ご参加者数により変更が生じる場合がございます
- ◇ 食事条件： 朝食0回・昼食0回・夕食0回 ※機内食別途

≪お問い合わせ・お申込み先≫

- 株式会社近畿日本ツーリスト北海道 函館営業所
住所： 函館市若松町7番16号アルファ函館ビル1階
電話： 0138-24-2311 FAX： 0138-22-7727
担当： 千葉

プラン2

旅行期間：2020年6月5日（金）～6月10日（水） 4泊6日

設定人数：40名様

	日付	都市名	時間	交通	スケジュール	朝	昼	夕
1	6月5日 (金)	新千歳空港 (日付変更線)	19:45頃	HA442	千歳よりハワイアン航空にてホノルルへ (所要時間 約7時間30分)			機内
		ホノルル空港 着	08:15頃	専用車	入国手続き終了後、専用車にてホテルへ * ホテルチェックインは15:00になります 各自、大会会場下見、登録受付 ホノルル 泊	機内	-	-
2	6月6日 (土)				終日：自由行動 ホノルル 泊	-	-	-
3	6月7日 (日)				終日：国際大会 開会本会議 夜：北海道ナイト開催(予定) ハレクラニホテル・ハウテラス ホノルル 泊	-	-	-
4	6月8日 (月)				終日：自由行動 ホノルル 泊	-	-	-
5	6月9日 (火)	ホノルル空港 発 (日付変更線)	13:15頃	専用車 HA442	ホテルから空港へ ホノルルよりハワイアン航空にて千歳へ (所要時間 約8時間45分) 機内 泊	-		機内
6	6月10日 (水)	新千歳空港 着	17:00頃			機内		

※ 上記は2019年8月30日現在の航空会社のスケジュールであり変更になることもありますのでご了承ください。

- 航空会社 千歳空港発 ハワイアン航空(直行便) 利用
- ご宿泊先 A) アロヒラニ・リゾートホテル ☆☆☆☆クラス 予定 カラカウア通り周辺で立地の良いところ
B) アクアオアシス ジョイ ホテル ☆☆☆クラス 予定 ワイキキ中心でDFS ギャラリーの隣り
- 予定費用 A) お一人様 248,000円(予定) B) お一人様 218,000円(予定)

＜旅行費用に含まれるもの＞

- ・航空料金：ハワイアン航空 エコノミークラス ・宿泊代：2名様1室利用4泊 ・送迎費用：空港～ホテル 往復
- ・団体行動の際は現地係員がご案内いたします。

＜旅行費用に含まれないもの＞

- ・国際大会登録料(各自ご登録下さい)、日本人親善朝食会(任意)、北海道ナイト参加費用、米国ESTA申請
- ・一人部屋ご希望の場合追加料金、千歳・ホノルル空港利用料、燃油費用、滞在中のお食事代、その他

＜お申込み先・お問合せ＞ ※ ご参加予定の方はお早目にご相談・お問合せください。

(株)産経海外旅行 札幌市中央区北1条西7丁目 タキモトビル4階

電話：011-271-5388 FAX 011-271-5621 担当：斉藤、矢田目



1日目 2019.10.4 (金)

会場：ANAクラウンプラザホテル千歳
千歳市北栄2丁目2-1 TEL.0123-22-2311

- 13:30 会長・幹事会
- 14:50 地区指導者育成セミナー
- 18:00 RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

2日目 2019.10.5 (土)

会場：北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）
千歳市北栄2丁目2-11 TEL.0123-26-1151

- 9:00 本会議
- 10:30 スパウス
- 11:45 記念講演
- 13:50 記念懇親会（ANA クラウンプラザホテル千歳）
（終了時間は 16:30 を予定しております。）

登録料

<input type="checkbox"/> 会 員	15,000 円
<input type="checkbox"/> ご 家 族	10,000 円
<input type="checkbox"/> 青少年・学友	5,000 円
<input type="checkbox"/> RI 会長代理歓迎晩餐会	12,000 円

▶ 記念パークゴルフ大会 2019.9.28 (土) 11:00 ~

登録料 4,000 円（プレー代、懇親会費込み）
恵庭花夢里パークゴルフコース TEL.0123-35-3112

▶ 記念ゴルフ大会 2019.10.4 (金) 7:00 ~

登録料 5,000 円
シャムロックカントリー倶楽部 TEL.0123-22-2111

▶ スパウス 2019.10.5 (土) 10:30 ~

- ～千歳散歩～
- ・サケのふるさと 千歳水族館
- ・キリンビール北海道千歳工場

2019~2020年度 国際ロータリー第2510地区 地区大会事務局

〒066-0047 千歳市本町2丁目28-2
TEL.080-3293-7731 / FAX.0123-29-7731
E-mail rid2510chikutaikai.2019.2020@gmail.com

◆コ・ホストクラブ：千歳セントラルロータリークラブ・恵庭ロータリークラブ・北広島ロータリークラブ・長沼ロータリークラブ・由仁ロータリークラブ

地区大会
記念ゴルフ大会
パークゴルフ大会
会場案内図

ANAクラウンプラザホテル千歳 / 北ガス文化ホール

シャムロックカントリー倶楽部

恵庭花夢里パークゴルフコース



2019-2020年度国際ロータリー第2510地区

新会員合宿セミナーin 丸駒

『ロータリー活動の原点は親睦！！』
～仲間意識から生まれる社会貢献奉仕活動～

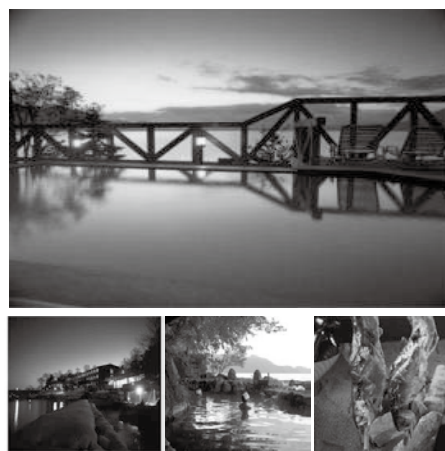


- 【開催日】 2019年11月16日(土)・17日(日)
- 【場所】 丸駒温泉旅館 千歳市幌美内7 Tel0123-25-2341
- 【登録料】 15000円(1泊2食付)

参加対象者 (入会5年未満の会員またはロータリーを語りたい方)

ロータリークラブの目的は何でしょう? 職業奉仕・社会貢献奉仕活動など様々な事項がありますが、その目的を個々に達成するには会員同士の親睦が原点ではないでしょうか? 相手とひざを交え、酒を酌み交わし、異業種同士がお互いを知りあうことにより仲間意識が高まり、目的が達成されるはずで。

今回、日本秘湯を守る会会員の支笏湖・丸駒温泉を貸切り、講師に元パシフィック野球連盟公式審判員山崎夏生氏、千歳フィルハーモニーオーケストラコンサートマスター野村聡氏を迎え、普段聞けないロータリーにつながる貴重な話をさせていただく予定です。このセミナーではお互いの気持ちや、お互いの悩みなど打ち解けあい、親睦の必要性を意識していただくことにより、各事業の成功や会員拡大の必要性なども感じていただき、今後のロータリー活動への一助となるようにしたいと考えております。



【研修日程】

【研修日程1日目】

- 13:30 チェックイン・登録受付
- 14:00 合宿セミナー開会 ガバナー 福田 武男
- 14:15 [ロータリーとは] パストガバナー 佐藤 秀雄
- 14:40 班ごとにルームに入り目標設定(リーダー選出)
- 15:20 基調講演第一部 山崎 夏生 氏
元パシフィック野球連盟公式審判 演題 「プロ野球審判 ジャッジの裏舞台」
- 16:50 各班にて分科会と自由時間(温泉)
- 18:30 懇親会
- 20:00 中締め
- 20:10 基調講演第二部 野村 聡 氏
千歳フィルハーモニーオーケストラコンサートマスター 演題 「音楽の力」
- 21:00 各部屋に戻りディスカッション、各班ごとに自由行動(時間無制限)



【研修日程2日目】

- 07:00~8:30 朝食
- 09:00 2日目開会、グループ研修発表
- 10:30 講評・総括
- 11:00~ 閉会の挨拶、解散

尚、講師の方は宿泊しますので
講演では聞けなかった裏話など
自由に聞いて下さい!

新会員のご紹介

(敬称略)

第2グループ



砂川RC
湯浅 克己
7月3日入会
都市行政



砂川RC
横山 徳和
8月7日入会
電気事業

第4グループ



札幌はまなすRC
柳下 真人
7月1日入会
建築請負

第9グループ



伊達RC
西 貴紀
7月30日入会
印章業

第12グループ



苫小牧RC
鏡水 悦郎
8月2日入会
地方銀行

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り致します



長沼RC 第7グループ
清水 彰 さん 2018年11月18日ご逝去 (享年67歳)

【ロータリー歴】 1991年12月 チャーターメンバー
1998年-1999年度 第7代会長
2014年-2015年度 第23代会長
2016年-2017年度 長沼ロータリークラブ
創立25周年実行委員長

【表彰】 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者マルチプル

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

札幌北RC	福田十太郎	会員	(8回)	7月5日
登別RC	遠藤 秀雄	会員	(10回)	7月8日
苫小牧東RC	佐藤 聡	会員	(1回)	7月25日
苫小牧東RC	藤森 善子	会員	(1回)	7月25日

米山功労クラブ

登別RC	(6回)	7月8日
------	------	------

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

札幌北RC	蓑輪 隆宏	会員	(1回)	7月5日	苫小牧東RC	松原 實	会員	(2回)	7月26日
札幌北RC	三澤 繁実	会員	(1回)	7月5日	苫小牧東RC	佐藤 正	会員	(2回)	7月26日
札幌北RC	中村 越子	会員	(2回)	7月29日	苫小牧東RC	水元 修治	会員	(4回)	7月26日
札幌北RC	大浦 隆司	会員	(2回)	7月29日					
札幌北RC	渡邊 靖司	会員	(2回)	7月29日					
札幌北RC	阿部 弘	会員	(3回)	7月29日					
札幌真駒内RC	高野 園子	会員	(6回)	7月9日					

ポール・ハリス・フェロー

苫小牧北RC	山崎 肇	会員		7月31日
--------	------	----	--	-------



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

Vol. 233

2019年8月13日
発行

“絆 in モンゴル”が開催されました

7月27・28日の2日間、モンゴルの首都ウランバートルにて、米山学友による第2回世界大会“絆 in モンゴル”（主催：モンゴル米山学友会）が開催されました。

27日午後、Corporate Hotel and Convention Centreで開かれた式典には、世界16の国・地域出身の学友、ロータリアン、家族など、総勢548人が登録。日本を含め、モンゴル以外からのゲストが383人、モンゴル国内の学友や家族、ロータリアン、来賓が165人と、これまで以上の盛大な会となりました。

来賓として、当会の齋藤直美理事長、小沢一彦名誉理事長をはじめ常務理事、理事、評議員、ガバナー、ガバナーエレクト、パストガバナーなど多くの日本のロータリー役員に加え、モンゴル国のダムディン・ツォグトバートル外務大臣や高岡正人在モンゴル日本大使も出席。オープニングに上映されたドキュメンタリー映像と、最後にモンゴルの学友全員が登壇して披露されたオリジナルソング「米山の絆」が会場を沸かせました。この式典の様子は、当日のモンゴル国内のニュース番組で報じられ、ロータリーと米山記念奨学事業のPRにも繋がりました。

格調高い式典の後は、ダンスエリアをしつらえた華やかなパーティールームに場所を移して懇親会がスタート。モンゴルの有名な歌



手も登場し、歌に合わせて踊ったり、チャリティオークションで盛り上がり、再会や新しい出会いを喜び合う参加者の笑顔と熱気が、最後まで会場をヒートアップさせました。

翌28日は、ウランバートル郊外のツーリストキャンプで、今回のために特別にミニナーダム（遊牧祭体験）が開催され、参加者は、モンゴル相撲や弓矢、馬術など、モンゴルの伝統文化を堪能。広大な草原の解放感の中、思い思いに楽しむ姿が見られました。

この2日間の公式行事だけでなく、空港での出迎えや移動、食事、観光を含めてモンゴル米山学友会が全面的にバックアップし、参加者の要望に応じて、前夜祭や新モンゴル学園見学、ビジネスフォーラムなども企画。2年前の第1回“感謝 in 熊本”大会でバトンを受けた同学友会が、ジャンチブ・ガルバドラッハ実行委員長、オイドブ・バトゲレル会長のリーダーシップの下、メンバー全員の総力を挙げて、ゲストを歓待するために奮闘してくれたことが十二分に伝わりました。

掲げたテーマの通り、国を越えた米山の“絆”の強さ、温かさを皆で噛みしめ、学友の感謝の思いや活躍を実感できた今回の素晴らしい大会について、『ロータリーの友』10月号のよねやまだより「米山月間特集」でも詳しくご報告します。どうぞお楽しみに！



規定審議会(COL)で見たRIが会員増強にかける熱意の本気度

1. 私は去る4月のCOLに第2690地区代表議員として参加した。その中で最も議論白熱した案件はハリー・ラシンRI会長自らが提案者となった制定案19-72(ローターアクトクラブにRI加盟を認める件)であったと思う。彼が我々に必死に説明し、賛成するよう懇願した時の姿は忘れられない。結局、最初は否決、しかし翌日、動議を出し、また熱心な討議後の再採決は賛成多数で採択され、RACは正式にRIの仲間になった。議論の中で反対意見の中心は日本選出議員であった事に注目したい。私はこれを見てRIは何か何でも会員増強を最優先に考えているなど感じた。
2. 6月末日本全国でクラブ合併が3件あった、つまり6クラブが3クラブに減ったという事。更に終結クラブは7あったことから、自動的に合計10クラブ(衛星クラブも含めるならば12クラブ)減少したことになる。また、気になるのは終結したクラブ名の中の3つは多分創立50年以上と推定できる由緒あるクラブも存在していた。これは何を意味するか、その原因や実態を深く検証してみる必要があろう。
3. 自クラブに応じた長期的ビジョンを持ち、地道な戦略計画を確立し、会員全員があらゆる情報を共有し、各自が新会員最低一名を確保する意気込みこそ大切で、クラブ会長や増強委員のみに任せるのは絶対禁忌である。
4. 今後、会員増強or会員基盤強化は日本の伝統的価値観の基に従来型の会員募集をするのか、欧米型の中核的価値観重視、その上柔軟性を前面に出した会員募集をするのか、私はそれをあまり問題視しない。それより両者をミックスしたものか、又は両面作戦の同時実施こそが会員基盤強化への道ではないかと思う。
5. 現在のRI最大目標は会員増加であり、我々日本のロータリーは会員数の目標を105,000人と設定し、現在の2.5から今迄通りの3ゾーンに復帰・確保することだ。今後もRIの最大関心事である会員基盤強化に向け我々も声高く叫ぼうではありませんか。

第3地域ロータリーコーディネーター補佐 伊藤 文利

つながる力、つなげる力

2019年7月から第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐をつとめることになりましたRID2660の片山勉です。今回の原稿を書いている時期はこの任についてやっと1ヶ月が経過したところであり、まさによろち歩きの状態ではありますが、しっかり足を地につけて、地区やクラブの皆様の活動に役立つ情報を発信すべく、活動を開始しておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

さる7月13日(土)に「第3地域戦略計画セミナー」が大阪で開催され、11地区のガバナーが出席され、本田博己PDGの基調講演「会員基盤向上はビジョン・戦略計画づくりから」の他、三木RI理事／北TRF管理委員／辰野RI理事エレクト／EPNC／RC／RPIC／RRFC／EMGAからの発表、そして全ガバナーがそれぞれ個性的な決意表明で終了しました。

公共イメージ向上の最初の言葉は「ロータリーを知らない人が多い」から始まります。

ロータリーは他の奉仕団体と比べ、質の高い奉仕活動を継続しているにも拘わらず、認知度が低いのは日本の伝統的価値観である「隠匿の美学」によるところもあるように思います。

現在はデジタル技術の進化により、多様な情報発信手段があり、マスメディアやテレビだけではありません。

RIのリソースは「My ROTARY」から発信されており、その登録率を高くすること、そして多くのロータリアンが「My ROTARY」から有効な情報を引き出し、またクラブの現況と奉仕活動を入力することが重要な課題となります。

そして、地区やクラブが大きな刺激を受けるのは、RIや他地区とクラブの現況・事例を知ることであり、違いや変化を相互に意識します。

ガバナーだけではなく地区やクラブの公共イメージ向上(広報)委員会に効果的な情報を提供し、コミュニケーションを深め、地区・クラブが「つながる力・つなげる力」を発揮できるように努力したいと思っています。

第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 片山 勉

地区カレンダー（9月・10月）

9月 基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間	
1(日)	
2(月)	～3日(火) 第1回ガバナーエレクト研修セミナー(東京) 公式訪問(札幌北RC)
3(火)	公式訪問(赤平RC)
4(水)	2020-21年度地区研修リーダーセミナー(東京) 公式訪問(砂川RC)
5(木)	公式訪問(滝川RC)
6(金)	公式訪問(札幌ライラックRC)
7(土)	公式訪問(札幌手稲RC)
8(日)	
9(月)	公式訪問(三石RC)
10(火)	公式訪問(浦河RC・様似RC)
11(水)	
12(木)	公式訪問(江別RC)
13(金)	公式訪問(小樽南RC)
14(土)	函館五稜郭RC創立50周年記念式典
15(日)	
16(月・祝)	敬老の日
17(火)	公式訪問(函館東RC)
18(水)	公式訪問(函館北RC)
19(木)	公式訪問(函館RC)
20(金)	公式訪問(函館五稜郭RC)
21(土)	
22(日)	
23(月・祝)	秋分の日
24(火)	公式訪問(札幌西RC)
25(水)	公式訪問(札幌RC)
26(木)	公式訪問(札幌東RC)
27(金)	
28(土)	地区大会記念パークゴルフ大会(恵庭) 第47回ローターアクト地区協議会(赤平)
29(日)	
30(月)	

10月 経済と地域社会の発展月間 米山月間	
1(火)	
2(水)	
3(木)	
4(金)	地区大会記念ゴルフ大会・地区大会(千歳)
5(土)	地区大会(千歳)
6(日)	
7(月)	
8(火)	公式訪問(白老RC・岩見沢東RC)
9(水)	公式訪問(真駒内RC)
10(木)	公式訪問(札幌西北RC)
11(金)	
12(土)	栗山RC創立50周年記念式典
13(日)	
14(月)	
15(火)	公式訪問(札幌清田RC・札幌大通公園RC)
16(水)	公式訪問(静内RC)
17(木)	公式訪問(えりもRC)
18(金)	
19(土)	
20(日)	
21(月)	
22(火)	
23(水)	公式訪問(倶知安RC)
24(木)	公式訪問(岩内RC)
25(金)	
26(土)	～27日(日) 日本ロータリー学友会総会(札幌)
27(日)	
28(月)	公式訪問(栗山RC)
29(火)	公式訪問(苫小牧北RC・札幌はまなすRC)
30(水)	
31(木)	公式訪問(岩見沢RC)

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2019.7.31	増減	内女性	
1	深 川	4	31	31	0	1	84.25
	羽 幌	3	43	43	0	2	68.22
	妹背牛	4	6	7	1	0	84.00
	留 萌	4	29	31	2	3	84.12
	小 計		109	112	3	6	80.15
2	赤 平	4	24	24	0	2	80.68
	芦 別	3	30	30	0	2	71.42
	砂 川	4	40	40	0	1	94.03
	滝 川	4	92	96	4	4	68.00
	小 計		186	190	4	9	78.53
3	美 唄	4	26	26	0	0	89.23
	江 別	4	34	38	4	1	88.51
	江 別 西	5	35	35	0	4	80.00
	岩 見 沢	4	87	90	3	0	96.60
	岩見沢東	5	17	17	0	2	78.97
	栗 沢	5	18	18	0	1	96.20
	栗 山	3	27	27	0	5	77.25
	当 別	4	29	29	0	0	83.41
	小 計		273	280	7	13	86.27
4	札 幌	4	127	130	3	2	95.16
	札幌はまなす	4	18	18	0	2	70.83
	札 幌 北	4	45	45	0	5	76.69
	札幌モーニング	4	31	34	3	0	79.98
	札 幌 西	4	50	50	0	9	71.86
	札幌西北	3	33	33	0	3	87.60
	札幌手稲	4	40	40	0	5	75.19
	小 計		344	350	6	26	79.62
5	札 幌 東	4	121	122	1	0	94.60
	札幌清田	4	12	12	0	3	91.66
	札幌幌南	4	56	58	2	2	90.40
	札幌真駒内	4	24	24	0	6	100.00
	札 幌 南	4	92	92	0	2	98.51
	札幌大通公園	2	13	13	0	3	65.38
	札幌ライラック	2	19	19	0	7	74.00
	新 札 幌	4	29	29	0	5	76.37
	小 計		366	369	3	28	86.37
6	岩 内	2	20	24	4	1	95.41
	倶 知 安	4	34	33	-1	3	76.50
	小 樽	5	74	77	3	6	87.33
	小 樽 南	4	64	64	0	4	81.00
	小樽銭函	4	22	22	0	1	86.00
	蘭 越	4	8	8	0	0	81.30
	余 市	4	42	42	0	4	87.30
小 計		264	270	6	19	84.98	

7 月 出 席 率 ・ 増 減 数	クラブ数	70クラブ
	期首会員数	2,584人
	当月末会員数(女性)	2,632人(175人)
	増加会員数	48人
	当月平均出席率	82.14%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2019.7.31	増減	内女性	
7	千 歳	3	74	77	3	11	85.00
	千歳セントラル	4	42	43	1	9	72.09
	恵 庭	3	52	51	-1	3	79.44
	北 広 島	4	15	15	0	0	87.00
	長 沼	3	17	17	0	3	89.20
	由 仁	2	8	8	0	0	75.00
	小 計		208	211	3	26	81.29
8	え り も	2	20	20	0	1	100.00
	三 石	4	12	12	0	0	75.00
	様 似	4	16	16	0	1	80.47
	静 内	5	69	69	0	4	85.80
	浦 河	3	27	28	1	3	85.71
	小 計		144	145	1	9	85.40
	伊 達	4	63	64	1	1	79.80
	室 蘭	4	28	31	3	2	78.20
9	室 蘭 東	5	35	35	0	3	77.10
	室 蘭 北	4	49	51	2	2	81.00
	登 別	4	26	29	3	1	80.00
	洞 爺 湖	2	11	11	0	0	95.40
	小 計		212	221	9	9	81.92
	函 館	4	76	82	6	2	75.66
10	函館亀田	4	37	37	0	4	82.44
	森	3	35	35	0	0	74.00
	七 飯	4	12	12	0	0	83.30
	長 万 部	2	10	10	0	0	65.00
	函館セントラル	4	26	27	1	2	84.26
	小 計		196	203	7	8	77.44
11	江 差	2	10	10	0	1	65.00
	函館五稜郭	4	54	54	0	0	87.96
	函 館 東	5	42	41	-1	8	73.65
	函 館 北	3	19	19	0	0	81.97
	北 斗	4	12	12	0	0	58.00
	小 計		137	136	-1	9	73.32
12	白 老	4	30	30	0	3	78.30
	苦小牧	4	60	60	0	3	85.73
	苦小牧東	4	27	27	0	5	86.00
	苦小牧北	4	28	28	0	2	94.23
	小 計		145	145	0	13	89.64
合 計		2,584	2,632	48	175	82.14	

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数11名(内女性会員0名)を含む

ポール・ハリス語録 No.3

ロータリーの考え方によると、ビジネスは人生の主要な部分ではありますが、人生のすべてではありません。自分のビジネスの分野だけにしか目が届かない人は、憐れむべき人達であり、その分野のビジネスでどんな成功を収めていようが、それだけではだめなのです。ロータリーが目指すのは実際的なものであり、ロータリーの哲学は健全で、人生を豊かにすることを望んでいるのです。

My Road to Rotary

文庫通信 (378号)

ロータリーは時代と共に常に変化してきました。時代によってその変化の様相は異なります。その捉え方も異なります。今回は、過去20年～40年前に遡り、それぞれの時代のガバナーの座談会やシンポジウムの中で語られているその時々課題や関心事を紹介します。

過去の日本のシニアリーダーたちが将来の日本のロータリーに期待していたことが何であったか、今の国際ロータリーを考える上で参考にしてください。



2019年8月 ガバナー座談会

- | | |
|--|--------------------------------|
| ◎変革期のロータリー (座談会) | ロータリーの友 [1979・7月] 5p ※ |
| ◎個人の自発的奉仕が根本
-再び変革期のロータリーについて (座談会) | ロータリーの友 [1980・4月] 5p ※ |
| ◎いまロータリーに何が必要か (座談会) | ロータリーの友 [1985・5月] 5p ※ |
| ◎新しい流れにどう対応するか (座談会) | ロータリーの友 [1989・6月] 5p ※ |
| ◎われわれロータリアンの真価が問われるとき
(座談会) | ロータリーの友 [1994・5月] 6p ※ |
| ◎ロータリーについて
(D.2780 地区大会会長幹事会シンポジウム) | D.2780地区大会報告書 [2000・10月] 11p ※ |

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

職業奉仕小話

「例会場に入るとき」(長瀬富郎…ロータリー精神の探求)

ロータリアンは、その企業組織の大小・資産の多寡・社会的重要性ならびに自己の組織体内の地位如何にかかわらず、ロータリーの世界に入るときは、一切平等の世界に入らなければならない。そして、当該地域社会から選ばれた他のロータリアンと裸の付き合いをしなければならない。もし仮に自己を主張すべきものありとすれば、それは裸の自己であり、この今日の裸の自己を形成する背後には、自己の全人格を投影した人生経験が存在するだけである。

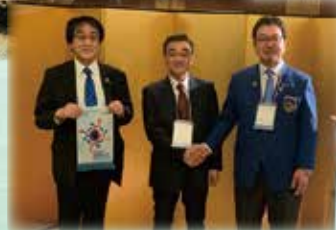
「社会の縦糸と横糸」(前原勝樹PG～前原ガバナー講話集)

社会という布には、縦の糸と横の糸があり、縦の糸とは、会社役員と従業員、教授と研究員、上官と下僚といったものがこれであり、その本質は命令服従である。もし、この点だけが特定社会において強調されれば、人間疎外の問題が発生する。これに対して横の糸とは、兄弟愛または「仲間意識」という糸であって、この本質は友愛である。したがって、縦糸の剛に対して横糸の柔なるを特色とし、この柔剛相和することによって、社会という布は完きを得ると説くのであるが、これは誠に適切な表現といえることができる。





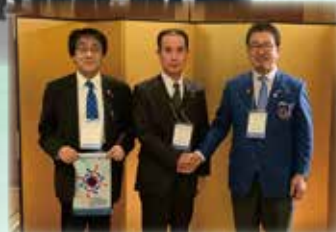
第3グループ
栗沢ロータリークラブ



第3グループ
当別ロータリークラブ



第3グループ
栗山ロータリークラブ



第3グループ
美唄ロータリークラブ



第3グループ
岩見沢東ロータリークラブ



第7グループ
北広島ロータリークラブ

